

大学出版

'86
春



大学出版部協会
**Association
of
Japanese University
Presses**

北海道大学図書刊行会
Hokkaido University Press

慶應通信
Keio Tsushin Co., Ltd.

産業能率大学出版部
Sanno Institute of Business Administration

玉川大学出版部
Tamagawa University Press

中央大学出版部
Chuo University Press

東海大学出版会
Tokai University Press

東京大学出版会
University of Tokyo Press

東京電機大学出版局
Tokyo Denki University Press

東京農業大学出版会
Tokyo University of Agriculture Press

東京理科大学出版会
Science University of Tokyo Press

法政大学出版局
Hosei University Press

明星大学出版部
Meisei University Press

早稲田大学出版部
Waseda University Press

名古屋大学出版会
The University of Nagoya Press

関西大学出版部
Kansai University Press

九州大学出版会
Kyusyu University Press

大学出版部協会二十年の歩み年表

同 年12月12日 明星大学出版部の協会加入。
 昭和54年(一九七九)8月24日 産業能率大学出版部協会加入。

昭和55年(一九八〇)7月8日 日本生命財団第一回出版助成の贈呈式と講演会が大坂・日本生命ビルで行なわれた。

同 年12月4日 慶應通信の協会加入。

昭和56年(一九八一)8月21日 韓国大学出版部協会訪日団の歓迎レセプションを日本出版クラブにて行なう。

同 年9月1日(15日) 中国にて「日本大学出版物展覧会」を中国図書進出口総公司の主催、大学出版部協会の協賛により開催。

昭和57年(一九八二)6月7日(19日) 韓国ソウル市にて、「世界大学出版図書展」。

同 年9月1日 名古屋大学出版部の加入。
 同 年9月13日(25日) 「日米大学出版局刊行物展」が、丸善主催、日米両国の大学出版部協会の協賛により丸善本店で開催。

同 年9月14日 日米大学出版部協会共催、丸善とアメリカンセンター後援により、「日米学術出版の状況と課題」と題して公開コンファレンスが行なわれた。

同 年10月19日(25日) 韓国大学出版部協会の招請により協会代表団が訪韓。

昭和58年(一九八三)1月28日 「人文・社会科学系出版五団体合同新年会」に協会も本年より参加。

同 年5月13日 大学出版部協会創立二〇周年記念講演会を新宿・紀伊国屋ホールにて開催。

昭和59年(一九八四)5月26日 国際学術出版会議(京都大会)および国際学術出版連合第二回総会を国立京都国際会議場にて開催。

同 年9月1日 新幹事長中平千三郎(東京大学出版会)選出。
 同 年11月1日 玉川大学出版部・東海大学出版部、国際学術出版連合に加入。

昭和52年(一九七七)12月7日 東京電機大学出版局協会再入会。
 昭和53年(一九七八)2月15日 協会はじめて「大学出版部協会総合図書目録」一九七八年度版(合本)を刊行し、共同発送完了。

同 年5月19日 東京大学出版会にて、大学出版部協会設立十五周年記念として、「協会設立十五周年・回顧と展望」座談会を行なう。
 同 年10月28日(11月14日) 大学出版部協会創立十五周年記念「大学出版図書展示即売会」を紀伊国屋書店P R ルームにて開催。

昭和38年(一九六三)6月11日 大学出版部協会設立総会、東京大学出版会館にて。玉川大学出版部、中央大学出版部、東海大学出版会、東京大学出版会、東京電機大学出版局、東京農業大学出版会、法政大学出版局、日本学術振興会、日本図書文化協会(東京教育大学)、早稲田大学出版部、以上十校代表者により大学出版部協会設立総会を行なう。大学出版部協会初代幹事長 箕輪成男。

昭和45年(一九七〇)東京大学出版会、A A U P (アメリカ大学出版部協会) 国際会議加盟。

昭和46年(一九七一)11月26日 関西大学出版広報部協会加入。

昭和47年(一九七二)9月4日 北海道大学図書刊行会協会加入。

同 年10月 協会としてはじめて目録共同発送行なう。以後年一回定期的に行なわれる。

同 年10月10日(13日) 国際学術出版連合設立(トロント)。会長 箕輪成男(東京大学出版会)。

同 年11月14日(20日) アジア太平洋地域大学出版部会議(国際図書年)を記念して(第一回)東京開催、主催大学出版部協会。

同 年11月14日(20日) アジア太平洋地域大学出版部刊行図書展示会開催。

昭和49年(一九七四)9月22日(28日) 第二回アジア太平洋地域大学出版部会議が韓国ソウルで開催される。

昭和51年(一九七六)5月26日 国際学術出版会議(京都大会)および国際学術出版連合第二回総会を国立京都国際会議場にて開催。

同 年9月1日 新幹事長中平千三郎(東京大学出版会)選出。

昭和52年(一九七七)12月7日 東京電機大学出版局協会再入会。

昭和53年(一九七八)2月15日 協会はじめて「大学出版部協会総合図書目録」一九七八年度版(合本)を刊行し、共同発送完了。

同 年5月19日 東京大学出版会にて、大学出版部協会設立十五周年記念として、「協会設立十五周年・回顧と展望」座談会を行なう。
 同 年10月28日(11月14日) 大学出版部協会創立十五周年記念「大学出版図書展示即売会」を紀伊国屋書店P R ルームにて開催。

大学と出版

—— 大学出版部協会の意義と役割 ——

石井 和夫

(大学出版部協会幹事長
東京大学出版会専務理事)

大学出版部協会は、知識の爆発と高度成長があいつた一九六三年、日本の高等教育が伸び盛りどころに生まれました。当時は、日本学術振興会なども入れて十会員にすぎなかったのですが、現在では純粹に大学の出版部だけの構成で、北は北海道から南は九州まで全国にわたる十六校が加盟しております。そのうち九州大学出版会は九州・山口・沖縄の国公立大学を包含する共同学術出版会の性格をもち、名古屋大学出版会も中部・東海地区の有力諸大学が手を結んでおりますので、全国大学の

ほぼ一割が大学出版部をもち、協会にかかわっていると申して宜しいかと存じます。それらが団結・協力して、理念の昂揚、国際交流、職員の研修、補助金・助成金の獲得、刊行物の販売普及にあたっております。

大学出版部と申しますと、オックスフォードやケンブリッジがすぐ思い浮かべられますが、この二つは別格で、私どもはむしろ今から百年ほど前、アメリカ東部に生まれたハーヴァードとかジョンズホプキンスといった大学の出版部を手本としてまいりました。と申しますのも、

「知識を広めよ、遠く深く」というジョンズホプキンス大学のダニエル・ギルマン総長の言葉に象徴される、大学の授業を出版を通じて広く好学の青年にわかちあたえるという理念が、明治十八、九年、早くも英吉利法律学校（中央大学の前身）や東京専門学校（早稲田大学の前身）の講義録発刊として受け継がれているからです。それは「外国のユニバーシティ・エクステンションの例にない、学校で行なわれる講義を出版し、学校の教育を学外に及ぼす」という東京専門学校講義録発刊の辞に端的に現われております。以来、それはわが国大学出版部運動の主流をなし、今日にいたっていると申して過言ではないと存じます。

とはいえ、それにとどまっているわけではありません。昨年（一九八五年）の私ども協会加盟校の新刊出版目録をひもときますと、大小精粗さまざまではありますけれども、十進分類にもとづく0番の総記から9番の文学にいたるまで、学の全般にわたって五五四点、定価合計二六〇万円の出版がなされております。このなかには英文図書二九点（三〇万円）が含まれており、それを除いた和文図書だけでも平均定価四三八〇円になっております。

低定価志向と軽薄短小化が嘆かれる出版業界のなかで、これが何を物語るか、まことに意味深長なものがあります。

もともと大学出版部は大学の諸機能を出版を通じて社会に普及することを使命としておりますが、それは次の四つの柱からなっているように思います。

(1) 大学のカリキュラムに即した講義テキスト、教授資料。

(2) 研究開発の成果としての専門学術書。

(3) 大学公開の趣旨にもとづく学術的啓蒙書。

(4) 学生の人生の伴侶となりうるような教養書。

伝統的な大学出版部の機能が第一の柱であることは既に申し述べました。第二の点はいうまでもありません。アメリカ大学出版部協会はその加盟条件に「その名前を付している大学、あるいはその他の教育機関の学術的な出版機関である」ことを規定し、「もつぱら学術ならびに教育目的に奉仕すべき」ことを謳っております。私どももそれにならって、人的構成において教官理事を擁するなど、大学と密接な関係をもち、時に市販性を欠く書物の刊行に踏みきりもいたします。この点が商業出版社と

性格を異にする大きな特徴であります。それだけに、刊行物の決定には慎重な上にも慎重な審議が重ねられます。

一方、大学出版部は一般に公刊普及のための販売活動がともないます関係上、国立大学では財政法等の制約から大学の内部組織としての運営は許されませんが、学校法人である私立大学は自由であります。それゆえ、加盟出版部の法人格は学校法人、財団法人、あるいは株式会社と多様ですが、独立採算という点では共通しております。一般出版社と同様、市販につとめ、自立をはかっているわけです。そのため「学術的価値が優れているにもかかわらず採算上刊行の機会を得難い書物」の出版については、さまざまな支援を文部省はじめ各種財団など篤志家にお願ひせざるをえません。一九七九年以来、当協会は日本生命財団から包括的な刊行助成をいただき、大きな励しとなっておりますが、推薦書目に関する内容審査は、それに相応しい証明であらねばならぬと心掛けております。それなくして、「大学出版部の本は大学にとって測り知れない価値をもつ」(ハーパー・シカゴ大学総長)と申せましょうか。

しかし、独立採算の大宗が市販による読者の確保にあ

ることはいうまでもありません。とはいえ、重厚長大な専門学術書が今日の書店店頭で歓迎されざる客であることは今や殆んど常識であります。したがって普及販売はなかなか容易ではありません。全国の主要書店や大学生協書籍部への出品に加えて、直接読者と対面する機会を求めて協会あげての図書展への参加やブックフェアの開催が活動のメインになります。それを大々的にやりましたのが、協会創立二十周年記念のダイナミックフェアでした。当時の中平千三郎幹事長が先頭に立って、まず記念講演会を東京の紀伊国屋ホールを皮切りに、札幌、名古屋、福岡の日生ホールで所在の大学出版部主催で打ち、それと平行して主要大学を軸に全国縦断大ブックフェアを半年にわたって開催したのがそれです。

同時にこの年、北京とハルビンで日本大学出版物展覧会を中国の図書進出口総会社と組んで挙行いたしました。この出品にあたっては、文部省の情報図書館課が全面的に賛同され、国大協、私大連、私大協をはじめ、公立大学、短期大学など八つの大学機関の後援をいただき、七三大学から七千五百点に及ぶ図書、紀要、要覧、通信教育用教材の醸出をえて展示いたしました。大学出版部

のあるところもないところも、大学の刊行物を出しあつたら、こんなに沢山になった。これには文部省もびっくりしていました。当該大学も同じです。このおかげで大学出版部に対する関心がいっぺんに高まったと思います。自分の学校の出版物と他の学校の出版物が初めて一つの目録にまとまったのですから。最も喜んだのは中国です。日本の大学の制度のみならず、教科・教材の実情を一堂に大観することができたのです。その他にも丸善による日米大学出版局刊行物展が日本各地で開かれ、韓国ソウル市では教保文庫がアジアで初めての世界大学図書展を催おしました。文字通り、学間に国境はなく、大学出版部の国際性を目の当りにする思いでした。

こうしたことが大学図書館関係者の関心を惹かない筈はありません。私ども大学出版部協会が、全国の四年制大学四六〇校の図書館（分館を併せて五六六館）にアンケートを出したのは、そうした実績をふまえた一九八四年十一月のことでした。選書の仕方、とくに新刊書籍情報の入手法、図書購入の方法、納入書店等々です。このアンケートに実に五三〇館（九〇・四％）の回答をいただきました。これは稀有な回答率だそうです。おそら

くどこか一出版部の試みだったとしたら、ほんの数十校の回答しか得られなかったのではないのでしょうか。大学出版部協会という、国立も私立も一緒に入っている、地域も全国に及んでいる、総合大学も単科大学もまじっている、そうした連合体で、しかも国際図書展を主宰する力をもっている。そうしたことが図書館の方々の信頼につながった結果、この大きな反響がえられたのだろうと思います。

私どもは、それに勇気づけられ、大学図書館に対するアプローチの具体化を現在すすめております。もともと大学出版部は著者の真只中にいるとよく言われます。それは同時に、読者の真只中にいることでもあります。大学の教育・研究成果のアウトプットとしての大学出版部の本は、そのまま研究・教育の糧となるにちがいないからです。プリンストン大学出版部が七十五周年を迎えたとき、ディレクターのベイリーさんはいみじくも申されました。「われわれは良書の蓄積によってのみ、利益を享受しうる」と。

北海道大学図書刊行会

書評紹介・ドストエフスキーの手紙／中村健之介編訳
これはドストエフスキー書簡集の良質のダイジェスト版ともいえるが、むしろ手紙を最大限に利用した肉声の伝記のこころみとみたい。……そこになりふりかまわず生き、生きることとおなじ程度に文学を信じたこの作家の原液という意味での生涯がうかびあがってくる。中村氏の解説が巻末についているが、通り一遍のものでなく作家の書簡論として読みの深いものである。小説家としての生涯の特徴を指摘している。……訳文は中村調とでもいふべき個人的なスタイルを感じさせるもので、それがドストエフスキーの肉声によく呼応するように感じられる。〈読売新聞3・10 ちよつと気になる本 桶谷秀昭〉

慶應通信

当社は慶應義塾大学が昭和二十三年一月、我が国で初めて通信教育課程を開講するに当り、大学通信教育教材の刊行及び配本並びにこれに関する事務の一部を受託することを目的として設立された。通信教育事業以外に於いても学内の各種刊行物等の受託制作等に協力し、そのかたわら一般学術図書も刊行も行つた。慶應義塾は出版部を持つたないが、当社の性格・事業の内容等から判断して現在のところ当社が慶應義塾の出版部に相当するであろうと考えられた結果、大学出版部協会に加盟することになった。当社の出版分野は法律・政治・経済・社会・心理・特殊教育関係その他社会科学の全般に及んでいる。今後その刊行に一層力を注ぎ発展させたいと考えている。

産業能率大学出版部

「能率運動」という形で、日本にマネジメントの種がまかれてから数十年がたった。この間これが日本の産業界に有形無形の影響を与えてきたことは周知の事実である。このタナキ運動の開拓者の一人として活躍した上野陽一を始祖に今日の産業能率大学がある。従つて、本学が他大学と著しく異なっているのは、学生教育活動のほかに産業教育活動を活発に行なっている点である。その一翼として当出版部は主に、産業界をリードする新しい経営理念・経営技法等を世に紹介し、産業界のマネジメント刷新に寄与している。一方、新しい時代の潮流にも対処すべく、自己啓発関連図書も多数刊行している。

玉川大学出版部

学校は毎年三月には卒業生を、四月には新入生を迎える。往くもの来るもの、新しい希望と生命に満ちた若人たちである。教育の成果は一朝一夕にして得られるものではない。長い年月の発酵が要る。私ども出版部の母体、玉川学園は創立以来変わることなきその教育理想を全人教育と標榜している。また学園のモットーといわれる「人生の最も苦しい、いやな、辛い、損な場面を真先に微笑をもつて担当せよ」とは若き日の夢と憧れに生きる不撓不屈の開拓者精神をいう。私ども出版部は、幼稚園から大学までの一貫教育のキャンパスを背景に、質に秀れ、付加価値の高い書物を創り出し、学園の顔としての機能を果たすよう努めている。

中央大学出版部

本学は、無限の展望を切りひらき、自由にして創造的な学風を醸成するために、緑ゆたかな多摩校舎を開校してから、八年の歳月を閲し、昨年十一月、創立百周年を迎えた。

本学および小部では創立百周年を記念し左の書籍を刊行した。

『中央大学百周年記念論文集』法・経済・商・理工・文の各学部篇、『図説中央大学』『長谷川如是閑』『人口論名著選集(全三巻)』『これからどうする』等々。

これらの出版活動とおして、本学の新しい大学づくりに積極的に参加し、学問研究の真価を問われている今日、さらに意欲的な出版活動をつづけている。

東海大学出版会

●『説文解字注』(全8冊)の遠大な刊行計画は着々すすみ2冊目の石冊が2月末に刊行され、以後2年毎の続刊予定です。●待望久しい「ブレンティスホール音楽史シリーズ」の新作「ロマン派の音楽」はベートーベンら19世紀の作曲家の作品を新しい視点から考察しています。●人気作家ブラインホルストが皮肉と逆説の文章と楽しいイラストで語る『われら北歐人』は文句なしにおもしろい本です。●おなじみの「フィールド図鑑」の姉妹篇ともいうべき「フィールドウォッチングシリーズ」がこの夏より刊行開始となります。手はじめは今流行のスキューバダイビングファン待望の海の生物観察ガイドです。●「デジタルテクノロジーシリーズ」(全8巻)は7月で完結。

東京大学出版会

春の息吹は活気に満ちている。喧騒とともに新しい季節を迎えた本郷キャンパス。小会はその一隅に位置する。

新刊書籍の発行点数は年間二〇〇点を超える。これは日本の出版社中二〇位以内に入る。人文・社会科学から自然科学に至る広い分野、和文に加えて英文そして史料古文書と多種多様。『総合出版』の典型といえる。東京大学の研究・教育活動を背景にもっているからだろう。

教科書・教養書・学術書を二本柱に出版活動を行っているが、やはり学術書の比重が極めて高い。書籍の伸び悩みとりわけ専門書不振がいわれるなかで、なお本格的な学術書を刊行の中心に据えているのは、それが小会の役割だからである。今年三五周年を迎えた。

東京電機大学出版局

二人の若い青年実業家によって学園が設立されたのは今から七十九年前(明治四十年)になります。

東京電機大学出版局は、この学園創立と共に誕生し、学園発展(現在、大学理工系十七学科、短大、高校、専修学校)に追従する形で、理工系学術書・教科書・啓蒙書を中心に出版点数を伸ばしてきました。

将来の科学技術は、新たな研究分野の開発が盛んになり、高度化・総合化・学際化も一段と進展するでしょうから、私達理工学書出版に携わる者は、新たな展望と柔軟な発想とで、これからの技術教育をいかにサポートし、研究の成果をいかに発表するかが課題となるでしょう。

協会の一メンバーとして積極的に模索します。(T)

東京理科大学出版会

科学教養雑誌

BULLETIN **Sut**

本誌は、科学の新知見・新技術が人間性の高揚、人類の繁栄にどのように生かされるべきかを常に問いかけ、誰にも楽しく科学知識がえられるように平易な文章で綴り、さらに高度なインフォメーションであることをモットーに編集しております。毎号特集を中心に企画しています。

暦一その起源と東西交流(1月)

21世紀を目指す数学教育(2月)

VLSIを理解する(3月)

科学技術の今日と明日(4月)

知能ロボット(5月) 時と時間(6月)

地図の世界(7月)

東京農業大学出版会

中国では食糧自給をスローガンに農業の大躍進がすすめられている。それもあってか視察団が相次いだ。農業知識の普及手段も視察の課題の一つ。ところが日本の農業図書といえば千部の発刊も可能かどうかというところを、中国では10万部、100万部という発刊があると聞いて、読者層の巨大さに驚くばかり。さらに教育が普及すれば、この数はどこまで伸びるのだろうか。

地球の緑化が世界の関心事というのに依然として荒廃はつづいている。食糧問題の解決も緑化の推進も掛け声だけは盛んだが解決は容易でない。そこでバイオテクノロジーを駆使した研究に大きな期待が寄せられている。そして研究成果の普及が急がれている。

明星大学出版部

■ 本学出版部は昭和50年に設立され、当初は学内の研究者・機関の研究成果をテキスト、学術書として頒布することに努めていましたが、現在、執筆者や対象分野も広げ社会一般に向けた文化事業として、内容の幅も広がってきました。とりわけ、本学の母体である明星学苑の創立60周年記念事業の一環で学内に開設された「占領教育史研究センター」(59年、児玉三夫センター長)を中心に、戦前・占領期の教育改革に関わる内外の文書発掘とその公刊にも力を注ぎ、今日大きな関心事である教育問題の現場でも、識者の基礎的文献とならんことを念願しています。■ 本学創立21年の若々しい息吹を出版活動にも、また、協会活動の上でも活かしたく思っております。

法政大学出版局

◆ 叢書・シリーズのご案内 ◆ 小局では現在、左記の叢書・シリーズを継続刊行中です。いずれも大学・公共図書館の蔵書にふさわしいものと自負しておりますので、ぜひご検討下さい。定価・内容につきましては総目録をご請求願います。(点数・冊数は3月末現在)

叢書・ウニベルシタス	四六判	一七一点	一八〇冊
りぶらりあ選書	四六判	一〇八点	一一六冊
教養選書	四六判	五二点	五三冊
ものとの人間の文化史	四六判	五五点	五九冊
叢書・歴史学研究	A5判	三一点	三一冊
叢書・現代の社会科学	四六判	一三点	一五冊
叢書・日本文学史研究	四六判	一三点	一三冊
日本社会運動史料	……	二九点	一九三冊

名古屋大学出版会

名古屋大学出版会は、昭和57年6月任意団体として発足しました。そして、経営的基盤および事業の充実をはかるため、財団法人設立計画をすすめて、昭和60年3月文部大臣の許可を得て、財団法人名古屋大学出版会として設立することができました。

発足以来4年間で、50点近い図書を刊行し、活発な出版活動を展開してきました。出版内容は文学から医学書、あるいは欧文図書まで幅広く、意欲的なものになっています。

とりわけ本年は、初めての大型企画『ターヘル・アナトミアと解体新書』（日本生命財団助成図書）という話題の本の出版をはじめ、中部地方の総合学術出版の役割を担って、すぐれた学術書の刊行と普及に努めています。

早稲田大学出版部

五月に出版を予定しているものに『日本入門』三分冊がある。早稲田大学アジア交流委員会編。総論、歴史、社会、政治、産業、経済、日本とアジアの七章で構成される。歴史をたどり、それぞれの分野で現在解決を迫られている課題を明らかにし、的確な展望を与える斬新な内容だ。総ルビで、辞書を引きやすくしたのも特徴のひとつだろう。

原稿を入手した当初、簡単に考えていたがルビをふるのが大へんで、日ごろ何気なく読みすぎしてきた字句もいちいち確認しなければならぬ。しきりに担当者の泣きが入る。「参った」の意味で「ルビった」などの新語も登場して、作業はいま酷いである。

九州大学出版会

▼大学出版の春にはいつもアンビヴァレントな気持ちになる。販売はテキスト採用部数で一喜一憂、編集は四月採用に間に合わせるべく忙しい。テキスト屋にはなりたくない。▼二月は文部省助成図書の仕上げに追われた。英文二点。国内は紀伊國屋書店か丸善、海外はカタクラ・リブリに販売委託するが、うまくいくかどうか。▼日本生命財団の助成図書『幽齋本 新古今集聞書』が出来。「研究という立場に於いて、最重要且つ最優先されるべき事は、対象とする文芸の価値について声高に語ることはなく、その文芸に関する最も信頼すべき本文を確定し、学界に提供するという一事に尽きると言っても過言ではない（中野三敏九大教授の推薦の辞より）。（F）

関西大学出版部

学術的に高水準の本が必ずしも売れるとは限らない。このことは学術出版の関係者にとっては重大な課題であろう。本学出版部は学校法人事務組織の一部局で収益事業部門ではないので、執筆者は学内に限定されている。従って、出版活動は、大学の教育・研究機能の一環として、本学の研究成果を世に問う責務を果たしている。出版図書は、研究業績、学術書の翻訳、学術資料、大学教材などであるが、翻訳書は、従来、「古典の名著」以外の出版をしないことになっていたが、情報化の時代に対処し、本年から名著であれば出版することになった。これによって、翻訳出版の分野でとかく敬遠されてきたすぐれた学術書の出版が期待でき、斯界への貢献ができるものと思われる。

※ 北海道大学図書刊行会 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	3	日本資本主義と北海道	田中修	A5	368	3,500	3
	4	フィーニー先生南極へ行く	R・フィーニー 片桐 訳	四六	224	1,500	3
	4	放射線生物学概論〔第2版〕	吉井義一	A5	256	3,200	3
	4	日本における 作業療法教育の歴史	鈴木明子	A5	320	4,000	3
	9	ドストエフスキーの手紙	中村健之介編訳	四六	428	3,500	1

※ 慶應通信 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	3	オーストラリア政治入門	D・ジェンシュ著 関根政美 訳	A5	340	3,000	1
	3	生活単元学習指導の手引	文部省	A5	314	480	2
	3	いじめ—見えない子供の世界—	箭内仁他	B6	256	1,200	3
	3	ケインズ研究	ジョン・ヘンター著 坂本市郎監訳	A5	200	2,000	3
	3	財務管理	鈴木貞彦	A5	274	3,000	3
	3	明治刑法史の研究(下)	手塚豊	A5	420	6,000	4

※ 産業能率大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	3	道元禅の魅力	公方俊良	B6	212	1,300	1
	3	人生設計教育	山田博夫	四六	250	2,500	1
	3	マーフィーの易占い	ジョセフ・マーフィー著 しまぎこういち 編訳	四六	230	1,800	1
	3	意欲派のビジネス英語	岡本博志 共著 ポール・G・ゾルフロッド	四六	148	1,300	2
	3	儲かる販売戦略	中井久史	四六	222	1,500	2
	3	スーパーセールス	R・E・イーストマン 著 松浦正隆・伊田修 共訳	四六	304	1,600	2
	3	フレッシュマン心得帖	加藤尚文	B6	192	1,200	3
	3	成功する社外交渉・社内根回し	安田賀計	四六	232	1,200	3
	3	ワークショップ・セミナー VEの基本	産能大総合研究所 VMセンター 編著	A5	240	(子価) 2,000	3
	3	人生は今日が始まり	田中真澄	四六	224	(子価) 1,200	4

※ 玉川大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	3	リースマン 高等教育論 —学生消費者主義時代の大学—	D・リースマン 喜多村和之他訳	A 5	348	3,500	2
	3	大学の教授・学習法	R・ピアド, J・ハートレイ 平沢茂訳	B 6	448	3,600	3
	3	高等教育の日本的構造	天野郁夫	A 5	296	4,800	3
	6	日本の産業遺産 —産業考古学研究—	山崎俊雄編 前田清志	A 5	536	8,500	2
	7	俳句添削教室	山口誓子	B 6	296	1,200	1
	7	芸術の森の中で	山本正男	B 6	200	2,500	2
	7	美学・芸術学の現代的課題	東京芸術大学美学研究室編	A 5	376	4,500	3

※ 中央大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	2	五・四運動史像の再検討	中央大学 人文科学研究会編	A 5	566	4,500	3
	3	レッスン刑事訴訟法 [中]	渥美東洋	四六	224	1,500	1
	3	軍事化の構造と平和	D・ゼングハース 高柳/鴨/高橋編訳	B 6	312	2,000	2
	3	法律家を目指す諸君へ(昭和61年度版)	中央大学法職講座 運営委員会編	B 6	160	1,000	3
	3	社会政策理論の根本問題 第2巻	矢島悦太郎	A 5	458	5,000	3
	4	世界の野生蘭 第4巻	唐澤耕司	B 4	300	36,000	2

※ 東海大学出版会 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	2	松前重義と英世学園	編纂委員会編	A 5	332	2,500	1
	3	社会と秩序	立山龍彦編	A 5	194	1,800	3
	4	シナジェティクスの基礎	ハーケン・斎藤・小森・長島	A 5	408	4,800	1
	4	日本の昆虫	桐谷圭治編	A 5	210	2,800	1
	4	動物④ 狩りバチの社会進化	伊藤喜昭	B 6	226	1,800	2
	4	診療放射線技術学演習臨床編	原田芳廣編	A 5	202	3,000	3

	4	海洋立国をめざして	松前仰・竹内宏 編	四六	194	1,500	3
	4	動物① なわばりの生態学	長谷川政美・種村正美	B 6	218	1,800	3
	4	動物③ 独居から不平等へ	坂上昭一・前田泰生	B 6	280	2,400	3
	4	動物⑦ 鳥類の繁殖戦略(上)	山 岸 哲	B 6	180	1,600	3
	4	動物⑩ 屋久島の野生ニホンザル	丸橋・山極・古市	B 6	212	1,800	3
	4	動物⑬ 道具の起源	北原 隆・乗越皓司	B 6	186	1,600	3
	4	動物⑯ ホタルのコミュニケーション	大 場 信義	B 6	260	2,400	3
	5	デジタルテクノロジーシリーズ ④ デジタルフィルタの設計	武 部 幹	A 5	280	3,700	1
	5	デジタルテクノロジーシリーズ ⑧ デジタル通信技術	田 中 公 男	A 5	328	3,900	3
	5	教養のための 技術 論	転法輪主・廣政直彦 編	A 5	256	2,700	3
	5	パーソナル C A D	穴吹雅敏・森田茂樹			20,000	3
	5	FORTRAN 入門 コー ス	東海大学電子計算機センター			35,000	3
	9	訓 讀 説 文 解 字 注 石 冊	尾 崎 雄 二 郎 編	A 5	1244	29,000	2

※ 東京大学出版会 ※

マーク	分類	書 名	著・訳・編者	判型	頁数	定 価	刊行月
	0	東京大学公開講座42 光	森 亘 編集代表	四六	340	1,600	1
	0	東京大学教養講座13 夢 と ビ ジ ョ ン	木 村 尚 三 郎 編	四六	260	2,200	1
	0	UP選書244 学問と人間形成の間	福 田 歆 一	四六	260	1,400	3
	1	美 意 識 論	木 幡 順 三	四六	280	2,800	1
	1	認知科学選書 9 緊急時の情報処理	池 田 謙 一	四六	200	1,800	2
	1	心理学モノグラフ17 パターン認知と変換構造説	今 井 四 郎	A 5	160	3,100	3
	1	ギリシア哲学の最前線 I	井 山 上 本 忠 巍 編訳	A 5	180	2,400	3
	1	ギリシア哲学の最前線 II	井 山 上 本 忠 巍 編訳	A 5	180	2,400	3
	3	日 本 の 地 方 政 府	大 森 弥 三 郎 編 佐 藤 誠 三	A 5	290	3,800	1
	3	サンフランシスコ講和	渡 辺 昭 夫 編 宮 里 政 玄	A 5	360	4,300	1
	3	日 本 人 の 選 挙 行 動	綿貫・三宅・猪口・蒲島	A 5	350	5,200	1

	3	関 一 日 記	関 一 研 究 会	菊	1050	15,000	2
	3	患者の自己決定権と法	町 野 朔	A 5	390	5,800	1
	3	フ ラ ン ス 債 権 法	山 口 俊 夫	A 5	300	2,000	2
	3	概 説 ソ ビ エ ト 法	藤 田 勇	A 5	400	4,200	3
	3	UP選書245 子 ど も と 学 級	若 狭 蔵 之 助	四六	200	1,200	3
	3	国際金融のマクロ経済学	J・ニーハンス 天野・井川・出井訳	A 5	380	3,800	1
	3	エンジニアリング産業	高 若 仲 日 出 明 若 杉 敬	A 5	300	3,800	1
	3	比較経営史研究2 イ ギ リ ス 経 営 史	中 川 敬 一 郎	A 5	320	4,500	3
	3	リーディングス日本の社会学5 生 活 構 造	三浦・森岡・佐々木編	A 5	300	2,500	1
	3	リーディングス日本の社会学19 宗 教	宮家・孝本・西山編	A 5	300	2,500	2
	3	リーディングス日本の社会学8 社会階層・社会移動	直 井 ・ 原 ・ 小 林 編	A 5	300	2,500	3
	3	世界の大都市2 上 海	大阪市立大学経済研究所編	A 5	350	3,000	2
	3	社会保障研究叢書17 社会 保 障 研 究 の 課 題	社会 保 障 研 究 所	A 5	250	3,600	3
	3	国連大学叢書7 交 通 ・ 運 輸 の 発 達 と 技 術 革 新	山 本 弘 文 編	A 5	260	3,800	3
	4	分裂病の精神病理14	内 沼 幸 雄	A 5	360	4,200	1
	4	UP・バイオロジー59 白 血 球 の 生 化 学	水 上 茂 樹	四六	120	1,200	1
	4	心 音 基礎と臨床	ルイサダ・ポータルルッピー 坂本二哉・竹中克訳	A 5	250	6,000	3
	4	シ ナ プ ス 小 胞	大 澤 一 爽	A 5	230	4,700	3
	4	見 る 地 震	笠 田 原 中 順 一 三 実	B 5	140	8,000	1
	4	乱 流 現 象 の 科 学	巽 友 正	B 5	680	13,000	2
	4	UP選書246 続 考 古 学 の た め の 化 学 10 章	馬 淵 久 夫 健 編 富 永	四六	250	1,400	3
	5	材料テクノロジー10 材 料 の プ ロ セ ス 技 術 II	木 原 ・ 遠 藤 ・ 吉 田 梅 田 ・ 林 ・ 岩	A 5	250	2,800	2
	5	材料テクノロジー13 セ ラ ミ ッ ク 材 料	水 田 本 邦 進 仁 河 本	A 5	250	2,800	3
	8	平安時代古記録の国語学的研究	峰 岸 明	A 5	950	16,000	3
	9	源氏物語の史的空間	後 藤 祥 子	A 5	230	3,800	2
	9	ロ シ ア 文 学 史	川 端 香 男 里 編	A 5	390	3,400	3
	2	東京大学百年史部局史一	東大百年史編集委員会	菊	1400	8,000	3
	2	帝国議会貴族院委員会速記録4～6	貴族院事務局編	B 5	平均 380	各7,000	1～3

2	帝国議会議院委員会議録4~6	衆議院事務局編	B 5	平均 420	各9,000	1~3
2	樞密院会議議事録24~26	国立公文書館所蔵	A 4	平均 400	各9,000	1~3
2	文部省日誌 9 ~ 11	日本史籍協会編	A 5	平均 450	各8,000	1~3
2	高山寺資料叢書15 高山寺古訓点資料三	高山寺典籍文書 総合調査団編	四六倍	610	26,000	3
2	国立史料館叢書8 真田家家中明細書	国立史料館編	A 5	400	8,000	3
2	Five Political Leaders of Modern Japan	岡義武著 Fraser/Murray 訳	菊	240	4,000	3
2	The Diary of Kido Takayoshi, Vol. III	S. D. Brown A. Hirota 訳	菊	600	12,500	3
3	Public Finance in Japan	柴田徳衛編	菊	210	3,000	3
3	Development of Managerial Enterprise	小林袈裟治 森川英正編	菊	318	6,000	3
4	Virus Vaccines in Asian Countries	深井孝之助編	菊	234	8,000	1
4	The Biological Role of Proteinases and Their Inhibitors in Skin	小川秀興他編	菊	250	9,000	2
4	Natural Products and Biological Activities	井村裕夫他編	B 5	390	15,000	2
4	Cell Motility: Mechanism and Regulation	石川春律他編	菊	644	18,000	3
4	Prehistoric Hunter-Gatherers in Japan	赤沢威編 C. M. Aikens	B 5	240	10,000	3
5	Theoretical and Applied Mechanics, Vol. 34	河田幸三編	B 5	432	18,000	3

東京電機大学出版局

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	5	ハイテク選書 ライフサイエンス入門	野田春彦	B6	166	1,200	1
	5	理工学講座 物理	青野朋義	A5	336	3,200	1
	5	マッチ&ステップ 電気基礎上	電気基礎研究会	A5	132	950	3
	5	マッチ&ステップ 電気基礎下	電気基礎研究会	A5	176	1,200	3
	5	61年版第1種3ヵ年 情報処理技術者試験全問題解答集	東京電機大学出版局	A5	338	2,200	3
	5	新方式による電験第3種標準解答集 送配電考え方・解き方	東京電機大学	A5	296	2,400	3
	2	民俗資料の技術史	小山田了三	A5	350	5,000	3
	5	新電験シリーズ 電動力応用・自動制御	東京電機大学出版局	A5	122	1,300	4

東京理科大学出版会

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	5	実証発明学	樋口芳朗著	A5	178		4
	5	有限オートマトンと言語理論の基礎知識	山崎克典著	A5	180		4
	5	画像情報処理の基礎 —信号・情報理論と画像符号化—	伊東晋著	A5	300		5
		[雑誌]					
		「SUT Bulletin」(月刊)		B5	64	430	

法政大学出版局

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	1	叢書・ユニベルシタス コミュニケーション—ヘルメスI—	M. セール 豊田彰/青木研二訳	四六	358	3,000	1
	1	叢書・ユニベルシタス 時間と他者	E. レヴィナス 原田佳彦訳	四六	140	1,500	1
	1	叢書・ユニベルシタス いま、ここで	G. ピヒト 斎藤義一監修/浅野他訳	四六	600	4,800	2
	1	叢書・ユニベルシタス サン＝シモン主義の歴史	S. シヤルレティ 沢崎浩平/小杉隆芳訳	四六	528	4,800	3
	1	叢書・ユニベルシタス 観念と物質	M. ゴドリエ 山内昶訳	四六	340	2,800	3
	1	叢書・ユニベルシタス 四つ裂きの刑	E. M. シオラン 金井裕訳	四六	234	2,400	3
	2	神と墓の古代史 —図説・考古学—	C. W. ツェーラム 大倉文雄訳	A5	428	2,500	1
	2	鉄製農具と鍛冶の研究 —技術史的考察—	浅岡康二	A5	556	8,500	2
	2	叢書・歴史学研究 鎮国日本にきた 康熙図の地理学史的的研究	船越昭生	A5	540	10,000	3
	2	沖縄文化の古層を考える —法政大学第7回国際シンポジウム—	法政大学編	四六	350	3,000	3
	3	りぶらりあ選書 資本論と現代資本主義 I	A. カトラー, 他 岡崎/塩谷/時永訳	四六	410	3,000	1
	3	日本社会運動史料・機関紙誌篇 プロレタリア科学別巻	法政大学 大原社会問題研究所編	A5	484	28,000	1
	3	日本社会運動史料・機関紙誌篇 産業労働時報 全17巻	法政大学 大原社会問題研究所編	A4 A5	計6170	190,000	2
	3	りぶらりあ選書 ソ連の本質	E. モラン 田中真人訳	四六	294	2,400	2
	3	教養選書・54 創造性への教育	飯島篤信	四六	212	1,600	3

	7	叢書・ユニベルシタス 道 化一つまずきの現象学—	C. v. バルレーヴェン 片岡啓治訳	四六	260	2,200	2
	7	りぶらりあ選書 アントン・ウェーベルン〔新装増補版〕	竹内豊治編訳	四六	210	1,800	2
	7	りぶらりあ選書 ブレヒトの思い出〔新装版〕	W. ベンヤミン, 他 中村/神崎/越部/大島訳	四六	456	2,800	2
	7	叢書・ユニベルシタス ミケランジェロ	H. ヒバード 中山修一/小野康男訳	四六	578	予4,500	3
	9	叢書・ユニベルシタス 構成の詩学	ボリス・ウスペンスキイ 川崎浹/大石雅彦訳	四六	282	2,500	2
	9	叢書・ユニベルシタス 歴史と文芸批評	G. デルフオ/A. ロッシュ 川中子弘訳	四六	472	3,900	3
	9	叢書・日本文学史研究 太宰治—制度・自由・悲劇—	浦田義和	四六	260	2,200	3

※ 明星大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	9	ザックス謝肉祭劇選(続)	藤代幸一夫 訳 田中道一	四六	248	2,000	3
	4	行列および行列式	宇喜多義昌 著 小野英夫 訳	A5	176	1,700	3
	4	生物学大要	津田誠三	A5	370	2,600	3

※ 早稲田大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	1	論理学	藤川吉美	A5	206	2,800	3
	2	マルカタ南〔II〕 —ルクソール周辺の旧石器遺跡—	古代エジプト調査委員会編	A4	300	10,000	2
	2	辛亥革命 —中国近代化の道程—	胡繩・陳錫祺 他著 安藤彦太郎 編訳	A5	134	1,500	3
	3	自立と連帯 —教育と思想—	神澤惣一郎	四六	258	2,200	3
	7	アスリートよ永遠なれ —青木陸連会長の証言—	青木半治 著 伊藤修 編	四六	280	1,300	3
	8	ザーボアのシャツ(独日対訳)	木戸三良著・荒井隆訳	四六	106	1,200	3
	9	早稲田大学蔵資料影印叢書〈国書篇全16巻〉 第13巻 歌舞伎台帳集	早大蔵資料影印編 叢書刊行委員会	A5	722	15,000	3
	9	蜻蛉日記 —訳注と評論—	今井卓爾	A5	700	12,000	3

※ 名古屋大学出版会 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	1	教育哲学の諸問題	堀内 守 編	A5	368	4,300	3
	3	ME化の現状と雇用問題 —日本と西ドイツの比較研究—	水野正一・真継隆 Th. ダム ス 編	A5	230	3,200	3
	4	ターヘル・アナトミアと解体新書	小川 鼎 三 監修 酒井 恒 恒 訳編	A4	770	30,000	3
	5	プラズマ加熱基礎論	高村 秀 一	A5	312	4,500	1
	9	The American Neighborhood Novel	David R. Mayer	菊	180	3,000	3

※ 関西大学出版部 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	3	英国海上保険約款論	亀井 利 明	A5	442	7,000	3
	3	ハンガリーの農業と農業協同組合	Ferenc Donáth 生田 靖 訳	A5	304	5,500	3
	7	大学体育の課題と展望	伴 義 孝	A5	382	6,400	3

※ 九州大学出版会 ※

マーク	分類	書名	著・訳・編者	判型	頁数	定価	刊行月
	0	九州大学公開講座13 これからの科学と技術 —21世紀への展望	九州大学公開講座 委員会 編	B6	280	1,800	2
	1	西洋倫理思想史(下)	A.マッキンタイア著 井上義彦他訳	四六	264	2,000	3
	3	ECONOMIC PLANNING AND AGREEABILITY	大住 圭 介	菊判	232	3,800	2
	3	エネルギー問題の再検討	下関市立大学エネルギー 経済研究会 編	A5	284	2,600	3
	3	流通システムの日独比較	H.ラウマー著 鈴木武監訳	四六	192	2,000	3
	3	日本選挙制度史 —普通選挙法から公職選挙法まで	柚 正 夫	A5	326	3,000	3
	3	民法雑考	安田 幹 太	四六	260	2,500	3
	4	Ando Soils in Japan	和田 光 史 編	菊判	320	10,000	2
	5	21世紀の思索 地域の文化財	いかにして地方都市を築くか シンポジウム実行委員会 編	四六	174	1,500	1
	9	幽齋本新古今集聞書 —本文と校異	荒木 尚	A5	470	6,500	2

新刊

手塚 豊著作集 第六巻

明治刑法史の研究(下)

明治の拷問廃止論・決闘論他を論究

A5判・上製・四二〇頁・定価六〇〇〇円

いじめ

見えない
子供の世界

箭内 仁・徳重篤史・須永和宏・富樫道明 著

いじめを生む子供の心の世界と対処法を提示
B6判・並製・二五六頁・定価一二〇〇円

慶應通信

〒108 東京都港区三田2-19-30
03-451-3584 図書目録送呈

北海道史研究の到達点を集約的に表現する力作 近代北海道史研究序説

■桑原 真人 著 A5・四五〇〇円

地方自治制度を膨大な未公刊史料により究明

北海道町村制度史の研究

■鈴江 英一 著 A5・四八〇〇円

北海道の民衆史運動が総力をあげて築く金字塔

北海道民権史料集

■永井 秀夫 編 A5・八八〇〇円

〈日生財団助成図書から〉

北海道大学図書刊行会

060 札幌市北区北8西8 ☎011(747)2308

人生設計教育

山田 博夫 著

管理者・中高年活性化の視点と実践法
● 実例も収録した初めての書。¥2500

道元禅の魅力

公方俊良 著

「正法眼蔵随聞記」に学ぶ禅のこころ ● 求
道に徹した道元禅師に学ぶ。¥1300

意欲派のビジネス英語

英語で仕事ができるようになる本
岡本博志・ゾルプロット 著 ¥1300

絶賛発売中

産業能率大学出版部

〒158 世田谷等々力6 ☎724-9101

高等教育の日本の構造

天野都夫 著 (東京大学教授) 日本の高等教育の基本的性格を解明し、急速な大衆化の道をたどったユニークな制度的構造を究明する。 A5 / 定価4800円

リースマン 高等教育論

D・リースマン / 喜多村和之 訳 一九八〇年に発表した現代アメリカ大学論の集大成。新しい変化の方向を鋭くダイナミックに論じる。 A5 / 定価3500円

玉川大学出版部

〒194 東京・町田市玉川学園6-1-1
☎0427-12813213

東海大学出版会

●ハーケンの本●

牧島邦夫・小森尚志訳

協同現象の数理

定価4800円

高木隆司訳

自然の造形と社会の秩序

定価2500円

齋藤信彦・小森尚志・長島知正訳

シナジエティクスの基礎

定価4800円

ワイドリッヒ・ハーゲ著 寺本英・中島久男・重定南奈子訳
確率的運動方程式の詳細な解説から意見形成モデルまで
的な問題への応用の手順まで。定価3000円

社会学の数学モデル

【新刊】

東京・新宿・新宿3-27-4 ☎356-1541

中央大学出版部

南亮三郎 監修

人口論名著選集 (全3巻)

英・独・仏三国で真に永久的価値のある著作を選びマルサスには詳細な訳注を付した我国の学界待望の邦訳書

大淵 寛・森岡 仁・吉田忠雄・水野朝夫 訳
マルサス『人口の原理(第6版)』
人口問題の原点を抉る 定価15,000円

石 南國・鈴木啓祐・金田昌司・加藤壽延 訳
マッケンロート『人口論』
社会的・歴史的要因を高調 定価13,000円

岡田 實・大淵 寛・岩田文夫 訳
ソーヴィ『人口の一般理論』
人口問題を多面的に解析 定価17,000円

〒192-03 東京都八王子市東中野742
電話0426(74)2351/振替東京8-8154

日本人の技術と知恵

民俗資料の技術史

江戸時代までの資料の発掘とその技術史的研究
小山田了三著 A5判・350頁・定価5000円
祖先の知恵と文化から今日の科学技術のあり方を学ぶ(日本生命財団刊行助成)

理工学講座

物理学

物理と考え、物理と楽しもう
青野朋義監修 B5判・336頁・定価3200円
理工系大学の教養課程の教科書として編集したもので、従来の大学教科書のイメージを超えた豊富な図によるテキスト



東京電機大学出版局

〒101 東京都千代田区神田錦町2-2
TEL 03-294-1551 振替東京6-71715

認知科学選書

第1期・全10巻

9 緊急時の情報処理

一八〇〇円

池田謙一 緊急事態において来るべき事態の予想やストレス
情動の強さゆえに起こる誤認や誤解の源泉を理論化する
〈発売中〉①視点②日常言語の推論③コンピュータのパター
ン認識④理解とは何か
●内容見本呈 各巻一八〇〇円

6 農村

村

二五〇〇円

中田実・高橋明善・坂井達朗・岩崎信彦編 精選された四百
編の論文で構成する日本社会学の全体像。第七回配本。
〈発売中〉⑤生活構造⑦都市⑧社会学の全体像。第七回配本。
社会学識⑩政治⑪宗教
●内容見本呈 各巻二五〇〇円

全20巻

東京大学出版会

〒113 東京都文京区本郷7 ☎03(811)8814

(月刊) 好評発売中

科学教養雑誌

S U T B U L L E T I N

B5判・64頁
● ¥430

人工知能入門
基本的考え方・手法を詳実！
潜在能力の開拓
あなたにも本が書ける！

樋口芳朗 著
■ ¥1800
太原育夫 著
■ ¥2300

リモートセンシングデータの
画像処理／解析

工学博士 丸安隆和
工学博士 大林成行
● ¥88000

21世紀を大空から探る

監修

東京理科大学出版会
〒162 東京都新宿区神楽坂1-3
TEL. 03(260)4271 振替東京181076

宗教緑地論 前島康彦著

B5 P.109 ¥1,500

社寺の境内林は公園緑地の前身ともいえる。その成立の歴史から現代の活用までをあらゆる角度から探る。

古農機具作図テキスト

東京農業大学学情情報課程編

A4 P.300 ¥3,000

古農具は文化であり、生活そのものを語ってくれる貴重な民俗資料である。その作り方を図解を加えて示す。

作物の生理 林茂一著

A5 P.128 ¥1,100

作物は生きている。種子から芽を出し、生長して花を開き実を結ぶまでの一生を生理作用から解説。

東京農業大学出版会

〒156 東京都世田谷区桜丘1-1-1

明星大学出版部

ザックス謝肉祭劇選(続)

藤代幸一 田中道夫訳 好色物から人文主義的傾向の作品まで14篇中13篇を初訳 四六判 2000円

子どもの教育を考える

児玉三夫監修 子どもの素顔を通し明快に示す教育態度の好ましい姿。8篇を収録 B6判 1400円

アメリカ社会学

馬場明男著 現在に至る社会学の担い手とその業績を軸に論述した学史研究の好著 A5判 3500円

〔大学講座〕——— 新刊

生物学大要

津田誠三著 遺伝子工学にみられる進歩著しい生物学を「構造と機能」の面から把握 A5判 2600円

行列および行列式

宇喜多義昌 小野英夫著 基本性質・法則全般を例解を多く示しながら平易に解説 A5判 1700円

営業所：〒102 千代田区飯田橋4-1-11 信濃ビル
☎ 03(239)3436(代) 振替 東京2-30818

法政大学出版局

サン＝シモン主義の歴史

シャルレティ 政治・産業・芸術等々19世紀ヨーロッパで特異に発展し展開した実践的宗教的思想運動の全容を生き生きと描く。沢崎浩平・小杉隆芳訳/4800円

観念と物質 思考・経済・社会

ゴドリエ 人類史における「観念的なもの」の機能を析出しつつ機械論的の上部・下部構造論を批判。観念-表象人類学の新たな地平を拓く。山内 昶 訳/2800円

ソ連の本質 全体主義的複合体と新たな帝国

モラン 人類政治学の立場からシステム理論や情報理論を駆使して謎と神秘のベールを剥ぎ取り、ソ連の非ソ連的性格を容赦なく批判する。田中正人訳/2400円

歴史と文芸批評

デルフォ／ロッシュ 現代批評が直面する諸問題を1830年の批評の誕生に溯り考察、新しい歴史学をふまえた文芸批評論の構築を目指す。川中子 弘 訳/3900円

102 東京都千代田区富士見2 ☎03-237-1731

名古屋大学出版会

ターヘル・アナトミアと解体新書

小川鼎三監修・酒井恒訳編

ターヘル・アナトミアは杉田玄白らにより、その本文だけが漢訳され、解体新書と題して出版された。ターヘル・アナトミア出版250年余にして、全現代語対訳と註釈、解体新書との比較研究、訳編者の蘭学学習の足跡が、ターヘル・アナトミアと解体新書の全頁の写真とともに一冊の本にまとめられた。昭和の解体新書をついに刊行。

A4判・770頁・上製函入・30,000円

教育哲学の諸問題

堀内 守編

A5判・368頁・上製・4,300円

ME化の現状と雇用問題

—日本と西ドイツの比較研究—

水野正一・真継隆・Th. ダムス編

A5判・230頁・上製・3,200円

〒464 名古屋市千種区不老町1

☎052-781-5027/振替名古屋2-11638

《早稲田選書》

建築とヒューマニテイ 今井兼次
建物の歴史の中に人間性の流れを見出す。定価一三〇〇円

土地所有の構図 大沢正男
人間にとって土地とは何かを問いなおす。定価一三〇〇円

古代のメキシコ人 レオンポルティヤ
山崎真次訳
原史料によってインディオ文化を伝える。定価一九〇〇円

誤訳と誤解 増田富孝

様々な用語の語源を探って通訳を求める。定価一三〇〇円

昭和史を語る I 木村時夫

絶妙な語り口で読者を歴史の現場に誘う。定価一五〇〇円

早稲田大学出版部

160 東京都新宿区戸塚町1-103/電(03)203-1551

これからの科学と技術

—21世紀への展望—

九州大学公開講座13 専門家による的確で平易な解説は、我々を21世紀の文化の方向を探る知的冒険の世界に誘う。 B6判・1,800円

幽齋本 新古今集聞書

—本文と校異—

荒木尚 黒田家旧蔵の細川幽齋自筆の東常緑原撰本を影印によって示し、それを翻刻し、同系統の主要な二本の全校異を注記し、更に本文の研究成果に基づき解説。A5判・6,500円

ECONOMIC PLANNING AND AGREEABILITY

大住圭介 一般的クラスの動的組織モデルにおけるアグリابلプラン。 菊判・3,800円

ANDO SOILS IN JAPAN

和田光史編 日本の黒ボク土(火山灰土)の研究成果のまとめとデータ集。菊判・10,000円

九州大学出版会

〒812 福岡市東区箱崎7-1-146 九州大学構内
電話 (092)641-0515/振替 福岡1-3677

関西大学出版部

サマセット・モームの小説群

越川正三著 6000円

中国古兵器論叢

楊 泓著/網干善教監訳 3200円

寶曆三年八丈島漂着南京船資料

大庭 脩編著 4800円

経済民主主義と産業民主主義

大橋昭一・長砂實編著 3500円

産業経済学

A・マーシャル著/橋本昭一訳 5200円

台湾漢人村落の社会経済構造

石田 浩著 5800円

〒564 大阪府吹田市山手町3-3-35

☎(06)388-1121 振替大阪7-12875

●あつがき——協会行事抄録

「協会の広報活動として協会報の必要性を論じ、編集部の協力を借りて会報を発行することに基本的に同意した。」(議事録より)と、昭和六〇年九月一日の幹事会は、全員一致で協会報の発行を決定した。

協会の長い間の懸案——とくに中平前幹事長の悲願がようやく実現することになった。

協会の会報を発行しよう、という声は、ずいぶん昔からあつたようであるが、具体的な発言として議事録に登場したのは、昭和五七年一月一日開催の「大学出版部協会二十周年記念行事第一回実行委員会」(拡大幹事会)の席上であつた。協会設立二十周年を祝って盛沢山の行事が企画提案されたが、その一つとして提案されたものである。

しかし、この議案は、ひきつづき開かれた全体会議の席上で、「趣旨は賛成できるが、実行能力が編集部にない。」(議事録より)との理由で、幹事会預りとなつてしまつた。

それから三年、協会加盟校もふえ、研修会の実施や国際交流による会員の質的向上、営業部会を中軸とする拡販活動の活発化にとともに、これらを広く社会に報じて、いつそその理解と協力を求めるための広報機関の存在がますます必要となつてきていたことは、すべての会員の共通の認識となり、編集部会のみなさんが重い

腰をあげられたのも、その辺の空気を察されたが故であらう。

ところで、このコラムは、「大学出版部協会20年の歩み」に記されている昭和五八年六月一日以降の協会の議事を記録しておく欄となつているが、わずか三年とはいへ、この間には、実に多様な行事が行なわれたのに反し、紙面はきわめて限られているので、その中から協会の組織・構成、研修、国際交流等々について、実施日順に概述することでお許しをいただきたい。

〈組織・構成〉この中で特筆すべきは、60年4月25日の総会において、(株)東京理科大学出版部、(株)東京農業大学出版部が新規に加盟して一六大学となり、会則も改正され、新幹事長に東京大学出版部の石井和夫氏が選任された。

〈研修会〉協会の定例研修会は毎夏二泊三日を恒例として実施されるが、五八年度だけは、二十周年記念祝賀会の開催期日の関係で、9月26日、中央大学会館で実施され、有斐閣の村崎和也氏が「出版広告の話」と題して講演された。当日は、韓国大学出版部協会訪日団一行一〇名も参加した。五九年度は、8月23日～25日、静岡県下田市で実施。講演会のテーマは「ニューメディア時代の出版流通」(日販)村井圭一氏、東販(上流博正氏)。六〇年度は9月5日～7日、茨城県高萩市で実施。講演会テーマは「大学図書館と大学出版部」(慶應義塾大学研究・教育情報センター)本部

事務室長渡川雅俊氏)。翌日は、韓国大学出版部協会訪日団の一行も加わり、「大学教材開発」と題して日韓間の意見の交換を行なつた。

〈国際交流〉最近の国際交流は、特に韓国大学出版部協会との相互訪問研修、中国出版関係者との交流が活発である。58年9月21日には中国印刷調査団、同月27日には入れ替つて韓国大学出版部協会訪日。59年10月には「韓国大学出版合同セミナー」のため日本側が訪韓。六〇年度に入つても、5月9日～28日、中国機械工業部一行が、8月20日から二週間、中国出版工作者協会一行が、9月5日～7日、韓国大学出版部協会が来日と、接待に忙殺された年であつた。

〈営業活動〉この三年間での大書すべき成果は、全国大学図書館へのアンケート調査の実施と、主要大学図書館と覚書交換による納本制度のスタートであらう。早稲田、慶應、立命館、中央、東海および関西の六大学が協会と、同志社、仏教、京都、広島および福岡の五大学が丸善との覚書交換による新刊書納入の制度が採用され、今後も相当の覚書交換が期待されそうである。各大学出版部にとつても大きな福音となつてゐる。

このほかにも、二十周年記念講演会、日本生命財団による協会に対する刊行助成の成果等も記述しなければならないが、紙面も尽きたので、この辺で終らせていただく。

(広報担当幹事 長沼末広)

大学出版部協会加盟出版部一覽

北海道大学図書刊行会	〒060 札幌市北区北8条西8丁目 クラーク会館 TEL.011-747-2308
慶應通信	〒108 東京都港区三田2-19-30 TEL.03-451-3584
産業能率大学出版部	〒152 東京都目黒区自由が丘2-16-5 自由が丘サンビル4F TEL.03-724-9101 FAX.03-714-4346
玉川大学出版部	〒194 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL.0427-28-3213
中央大学出版部	〒190-03 東京都八王子市東中野742-1 TEL.0426-74-2351
東海大学出版会	〒160 東京都新宿区新宿3-27-4 新宿東海ビル TEL.03-356-1541 FAX.03-380-6436
東京大学出版会	〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学構内 TEL.03-811-8814 FAX.03-812-6958
東京電機大学出版局	〒101 東京都千代田区神田錦町2-2 TEL.03-294-1551
東京農業大学出版会	〒156 東京都世田谷区桜丘1-1-1 TEL.03-420-2131
東京理科大学出版会	〒162 東京都新宿区神楽坂1-3 TEL.03-260-4271 FAX.03-260-4294
法政大学出版局	〒102 東京都千代田区富士見町2-17-1 TEL.03-237-1731 FAX.03-237-8899
明星大学出版部	〒102 東京都千代田区飯田橋4-1-11 信濃ビル TEL.03-239-3436 FAX.03-263-5754
早稲田大学出版部	〒160 東京都新宿区戸塚町1-103 TEL.03-203-1551
名古屋大学出版会	〒464 名古屋市千種区不老町1 名古屋大学構内 TEL.052-781-5027
関西大学出版部	〒564 吹田市山手町3-3-35 関西大学会館 TEL.06-388-1121
九州大学出版会	〒812 福岡市東区箱崎7-1-146 九州大学構内 TEL.092-641-0515